

ロマンス語比較

—— 語彙の継承 ——

谷 栄一郎

- I. はじめに
- II. 俗ラテン語からロマンス語へ
- III. Orbis Pictus にもとづく伊、仏、西語の語彙の比較
- IV. まとめ

I. はじめに

フランス語、スペイン語、ポルトガル語、イタリア語、ルーマニア語などのいわゆるロマンス語はローマ帝国時代の民衆が話していた俗ラテン語が分化して生じたことはよく知られている。ローマ帝制期においてはたったひとつの言語であったものが政治的中心を失うに至ってそれぞれ独自の発達を遂げたものである。しかしながらこれらロマンス諸語は今日でも文法においても、語彙においても著しい共通性を保持している。本論ではロマンス語のなかでも今日最も有力なフランス語、スペイン語、イタリア語の3言語を取り上げ、その基礎語彙を比較し、ラテン語の語彙をそれぞれの言語がどのように継承してきたか、そしてラテン語からのそれぞれの言語の距離を計ることができないか検討してみようと試みる。その際、基礎語彙の選択には大変な困難がある。古代ローマ帝国と現代では約2000年の隔たりがあり、単純に古代の単語と現代の単語を比較するわけにはいかないからである。生活様式がまったく変わってしまっているからである。そこで17世紀の教育学者コメニウスが編纂した絵画辞典 ORBIS SENSUALIUM PICTUS から自然の事物を選び、3言語についてラテン語からどのように変化しているか調べてみることにした。17世紀にもなれば古代にはなかった名称が現れてきているが、自然

の事物に限ればそれらは非常に少ない。

II. 俗ラテン語からロマンス語へ

語彙の継承を考える場合、ラテン語の語彙を連続して保持し続けてきたのか、それとも、断絶があり、後になってラテン語から直接単語を借用してきたのかは区別しておく必要がある。この2者を区別するため音韻変化に注目する。ラテン語から連綿と話し続けられてきた言葉はたいてい著しい音韻変化を起こしており、他方、後にラテン語から借用された言葉は比較的ラテン語のスペルに近いからである。フランス語、スペイン語、イタリア語の中ではスペイン語、イタリア語の音韻変化は少なく、フランス語の音韻変化ははなはだしいと言える。さて、古典ラテン語の母音組織は a, i, u, e, o の短音と長音、2重母音 ae, oe であるが、俗ラテン語、後期ラテン語になると a, i、狭い e、広い e、u、狭い o、広い o のように変化した。この中でまず広い e、広い o が各ロマンス語で複母音化した。変化しなかった部分を図示すると次のようになる。

a	>	a
長音 u	>	u
長音 o	>	o
長音 i	>	i
長音 e	>	e

逆に言うと、u, o, i, e, の短音は複母音化したわけである。従って i, e, u, o の短音を持つ語であれば、本来語であるか、後の借用が簡単に見分けがつく。さらに各言語は母音だけでなく子音もしばしば音韻変化しており、その変化に着目すれば借用語かどうか判定できる。例えば、イタリア語では pl- のスペルは規則的に pi- に変化しており、もし pl- というスペルの語があれば、その語が借用語であることは確実である。例えばイタリア語 platino (白金)。

III. Orbis Pictus にもとづくイタリア語、フランス語、スペイン語の語彙の比較

以下は Orbis Pictus の章立てに従いがい、原則として挿し絵の中に番号がつけられている名称を検討した。当然ながら古代からの分化の発達が見られる分野は省いた。キリスト教に関する分野も省いてある。

II. Mundus (世界)

caelum (空)

cielo ciel cielo

nubes (雲)

nube nue nube

イタリア語、仏語では nuvola, nuage が普通である。

avis (鳥) : 縮小語 avicellus (小鳥) に置き換えられる傾向があった。

uccello oiseau ave

スペイン語では pajaros のほうが普通になっている。

piscis(piscem) (魚)

pesce poisson pez

仏語 poisson は縮小語 *piscionem から

mons(montem) (山)

monte mont monte

ただし一般の名称としては montania が取って代わった。

silva (森)

selva, bosco bois bosque

bosco と続く 2 語はゲルマン語源。

campus (野原)

campo champ campo

animal (動物)

animale animal animal

homo (人)

uomo homme hombre

各言語のラテン語残存率を計算すると

イタリア語 9/9

フランス語 8/9

スペイン語 8/9

III. Caelum (空)

terra (地)

terra terre tierra

sol (太陽)

sole soleil sol

仏語 soleil は縮小語 *soliculus から

nubilum (曇) : nubilus (結婚適齢期の) との同音衝突のためか民衆語としては消滅

radius (光線)

raggio rayon rayo

tenebrae (暗黒)

tenebra ténèbre tinieblas

luna (月)

luna lune luna

stella (星)

stella étoile estrella

vesper (夕方) 詩語としての他は形容詞から作られた sera, tarde で置き換えられている。

sera soir tarde

aurora (曙)

aurora aurore aurora

イタリア語のラテン語残存率 7/9

フランス語 7/9

スペイン語 7/9

IV. Ignis (火)

chalybs (鋼鉄) : まったく受け継がれていない。

silix(silicem) (火打ち石)

selce silix pedernal

明らかに仏語はラテン語からの借用

sulphuratum (マッチ) 古代にはまだなかった。

candela (蠟燭、燭台)

candela chandelle candela

lignum (木材)

legno	bois	leño
flamma (炎)		
fiamma	flamme	llama
incendium (火事)		
incendio	incendie	incendio
すべてラテン語からの借用語であろう。		
fumus (煙)		
fumo	fumée	humo
caminus (暖炉)		
camino	cheminée	chimenea
titio(titionem) (燃え木)		
tizzone	tison	tizón
carbo(carbonem) (炭)		
carbone	charbon	carbón
cinis(cinerem) (灰)		
cenere	cendre	ceniza < *cinisia

SULPHURATUM は省いてラテン語残存率は

イタリア語 : 11/12
 フランス語 : 10/12
 スペイン語 : 10/12

V. Aer (空気)

aura (そよかぜ) : 文語として借用されているだけ。

ventus (風)

vento	vent	vento
-------	------	-------

procellus (暴風雨) tempestas によって取って代わられている。

turbo (つむじ風)

原義ではイタリア語 turbine に残っているだけ。

subterraneus (地下の)

sotterraneo	souterrain	subterráneo
-------------	------------	-------------

labes (地滑り) ロマンズ語に残っていない。

イタリア語 : 4/6
 フランス語 : 4/6
 スペイン語 : 4/6

VI. Aqua (水)

fons(fontem) (泉)

fonte	fontaine	f fuente
-------	----------	----------

噴水としては fontana が普通。

torrens(torrentem) (急流)

torrente	torrent	torrente
rivus (小川)	伊語、仏語では縮小語 riuscellus	
ruscello	ruisseau	arroyo
stagnum (池)		
stagno	étang	estanque
flumen (河)		
fiume	rivière	río
vortex(vorticem) (渦)		
vortice	vortex	vortice
palus(paludem) (沼)		
palude	marais	pantano
ripa (岸)		
rivarive	ribera	
litus (海岸)		

costa によって置き換えられたが、伊語にはなお lido が残っている。

sinus (湾) 前置詞 sine と発音が近いためであろう、全ロマンス語で *golfus が取って代わる

golfo	golfe	golfo
-------	-------	-------

promontorium (岬)

promontorio	promontoire	promontorio
-------------	-------------	-------------

ラテン語からの借用、一般には capo が使われる。

insula (島)

isola	île	isla
-------	-----	------

paeninsula (半島)

penisola	presqu'île	península
----------	------------	-----------

isthmus (地峡)

istmo	isthme	istmo
-------	--------	-------

fretum (海峡)

stretto	détroit	estrecho
---------	---------	----------

scopulus (岩礁)

scoglio	écueil	escollo
---------	--------	---------

イタリア語 : 13/15
 フランス語 : 9/15
 スペイン語 : 10/15

VII. Nubes (雲)

vapor (蒸気)

vapore	vapeur	vapor
--------	--------	-------

nebula (霧)

nebbia	brouillard	niebla
--------	------------	--------

pluvia (雨)

pioggia	pluie	lluvia
---------	-------	--------

arbusto arbrisseau arbusto
 イタリア語ではラテン語借用の frutice も使われる。
 arbor (樹木)
 albero arbre árbol
 radix (根)
 radice racine raiz
 stirps (株) : 受け継がれていない。
 ramus (枝)
 ramo rameau ramo
 frons(frondem) (葉のついた枝)
 fronda branche fronda
 folium (葉)
 foglia feuille hoja
 cacumen (梢) : 受け継がれていない。
 truncus (幹)
 tronco tronc tronco
 caudex : 受け継がれていない。
 medulla (髄)
 midollo moelle medula
 viscum (宿り木)
 vischio gui visco

イタリア語 : 9/12
 フランス語 : 8/12
 スペイン語 : 9/12

XIII. Fructus Arborum (木の実)

malum (りんご)
 mela pomme manzana
 mâlum は malum (悪) と同音衝突を起こしてしまっただけで別の単語で言い替えるしかなかった。
 イタリア語ではギリシア語 mēlon の影響を受けてと思われるが melo, mela という形が発達したのは面白い。
 pirus (梨)
 pera poire pera
 ficus (イチジク)
 fico figue higo
 cerasus (サクランボ) 俗ラテン語では *ceresia という形が一般化する。
 cilegia cerise cereza
 prunus (スモモ)
 prugna prune ciruela

persicum (モモ)
 pesca pêche pesca
 morum (クワの実)
 mora mûre mora
 nux(nucem) (クルミ)
 noce noix nuez
 avellana (ヘーゼルナット)
 nocciola noisette avellana
 西語同様伊語にも avellana は入っているが明らかに借用語である。
 castanea (クリ)
 castagna châtaigne castaña
 abies (モミ)
 abete abies abeto
 alnus (ハンノキ) : 受け継がれていない。
 betula (カバ)
 betula bouleau abedul
 cupressus (イトスギ)
 cipresso cyprès ciprés
 fagus (ブナ)
 faggio fou haya
 fraxinus (トネリコ)
 frassino frêne fresno
 salix (ヤナギ)
 salice saule sauce
 tilia (ボダイジュ)
 tiglio tilleul tilo
 juniperus (ネズ)
 ginepro genièvre enebro
 laurus (月桂樹)
 alloro laurier lauro
 イタリア語では lauro も用いられるが alloro の方が一般的。仏語、西語ともラテン語の影響が強い。
 pinus (マツ)
 pino pin pino
 quercus (カシ)
 quercia chêne roble

イタリア語 : 20/22
 フランス語 : 18/22
 スペイン語 : 18/22

XIV. Flores (花)

viola (スミレ) 縮小語 violetta によって取って代わられる。

violetta violette violeta

hyacinthus (ヒアシンズ)

giacinto hyacinthe jacinto

すべてラテン語からの借用と考えられる。

narcissus (水仙)

narciso narcisse narciso

lilium (百合)

giglio lis lirio

rosa (バラ)

rosa rose rosa

caryophyllum (カーネーション)

garofano oeillet clavel

serta (花輪) : 同義語 corona が多用されるようになった。

corona couronne corona

イタリア語では serto が使われることがある。

servia (花束) : 確認できない。

herbae odoratae (ハーブ) 類 Amaracus, amaranthus, ruta, lavendula, rosmarinus, hysopos, nardus, ocymum, salvia, menta そのままロマンス語に入ったものはほとんどない。

servia 以下は省くことにする。

イタリア語 : 7/7

フランス語 : 5/7

スペイン語 : 5/7

XV. Olera (野菜)

lactuca (ちしゃ、レタス)

lattuga laitue lechuga

brassica (キャベツ) : caulis (原義 : 茎) によって置き換えられた。

cavolo chou col

cepa (タマネギ)

cipolla oignon cebolla

仏語には ciboule (葱) が残っているが、タマネギの意味では oignon が取って代わった。

allium (ニンニク)

aglio ail ajo

cucurbita (ヒョウタン、カボチャ)

zucca courge calabaza

siser (ムカゴニンジン)

raperonzolo raiponce raponchigo

すべて中世ラテン語 rapuntium に遡ると考えられる。

rapa (カブ)

rapa rave nabo

raphanum (ハツカダイコン)

ravanello radis rabano

petroselinum (パセリ)

prezzemolo persil perejil

cucumis (キュウリ)

cocomero concombres cohombro

pepo (メロン)

melone melon melón

イタリア語 : 7/11

フランス語 : 6/11

スペイン語 : 4/11

XVI. Fruges (穀物)

triticum (小麦) : ロマンズ語で消えてしまった。

siligo (ライ麦) : secale のほうが一般化する。

segale seigle centeno

hordeum (大麦)

orzo orge cebada

avena (カラス麦)

avena avoine avena

milium (キビ)

miglio millet miho

pisum (エンドウ豆)

pisello pois guisante

faba (ソラマメ)

fava fève haba

vicia (カラスノエンドウ)

veccia vesce arveja

イタリア語 : 6/8

フランス語 : 6/8

スペイン語 : 3/8

XVII. Frutices (低木、蔓)

juncus (イグサ)

giunco jonc junco

scirpus (イグサ)

arundo (アシ) : canna によって置き換えられた。

canna roseau caña

vitis (ブドウの木)

vite vigne vid

palmes(palmitem) (ブドウの若枝) : 残っていない。

capreolus (ブドウの支柱) : 残っていない。

pampinus (ブドウの葉) : 残っていない。

racemus (ブドウの房) : 残っていない。

イタリア語 : 2/8

フランス語 : 2/8

スペイン語 : 2/8

XVIII. Animalia (動物)

halcyon (カワセミ)

alcione alcyon alcion

pluma (羽毛)

piuma plume pluma

penna (羽根)

penna penne penacho

ala (翼)

ala aile ala

pes(pedem) (足)

piede pied pied

cauda (尾)

coda queue cola

rostrum (くちばし) : ゲルマン系の語に置き換えられた。

becco bec pico

nidus (巢)

nido nid nido

ovum (卵)

uovo oeuf ovo

testa (殻)「頭」の意味で使われるようになったため、この意味では消失。

albumen (白身)

albume blanc clara

伊語においてのみ継承が見られる。

vitellus (黄身)

tuorlo jaune yema

もちろん、伊語 rosso などのように色で呼ばれることも多い。伊語ではラテン語から借用した vitello も使われる。

イタリア語 : 9/12

フランス語 : 8/12

スペイン語 : 8/12

XIX. Aves Domesticae (家禽)

gallus (オンドリ)

gallo coq gallo

crista (鶏冠)

cresta crête cresta

gallina (メンドリ)

gallina poule gallina

columba (鳩)

colomba colombe paloma

columbarium (鳩小屋)

colombaia pigeonier palomar

pavo (孔雀)

pavone paon pavón

ciconia (コウノトリ)

cigogna cigogne cigueña

hirundo(hirundinem) (燕)

rondine hirondelle golondrina

passer (雀)

passero moineau pájaro

pica (カササギ)

gazza pie picaza

古語、地方語ではイタリア語にも pica という語がある。

vespertilio(-onem) (コウモリ)

pipistrello chauve-souris murciélagó

伊語形は古語 vipistrello から来ている。

イタリア語 : 10/11

フランス語 : 6/11

スペイン語 : 8/11

XX. Oscines (鳴禽)

luscinia (ヨナキウグイス)

usignolo rossignol ruiseñor

alauda (ヒバリ)

lodola alouette alondra

coturnix (ウズラ)

quaglia caille codorniz

psittacus (オウム) : 継承されていない。

merula (ツグミ)

merlo merle tordo
 sturnus (コマドリ)
 storno étourneau petirrojo
 cavea (鳥かご)
 gabbia cage jaulna

イタリア語 : 5/7
 フランス語 : 5/7
 スペイン語 : 3/7

XXI. Aves Campestris & Silvestres (野原や森の鳥)

struthio (ダチョウ)
 struzzo autruche avestruz
 noctua (フクロウ) : 継承されていない。
 phasianus (キジ)
 fagiano faisán faisán
 perdix (シャコ)
 perdice perdrix perdiz
 turdus (ツグミ)
 tordo grive tordo
 grus (ツル)
 grue grue grulla
 turtur (キジバト)
 tortora tourterelle tórtola
 cuculus (カッコウ)
 cuculo coucou cuchillo
 cornix (カラス) ロマンズ語では縮小語 cornicula
 が一般化した。
 cornacchia corneille corneja

イタリア語 : 8/9
 フランス語 : 7/9
 スペイン語 : 8/9

XXII. Aves Rapaces (猛禽)

aquila (ワシ)
 aquila aigle aguila
 vultur (ハゲワシ)
 avvoltoio vautour buitire
 corvus (オオガラス)
 corvo corbeau cuervo
 milvus (トビ) : 継承されていない。
 falco(-onem) (ハヤブサ)

falco faucon halcón
 nisus (ハイタカ) : 継承されていない。
 accipiter (タカ) : 継承されていない。
 astur (チュウヒ) : 継承されていない。

イタリア語 : 4/8
 フランス語 : 4/8
 スペイン語 : 4/8

XXIII. Aves Aquaticae (水禽)

olor (白鳥)ギリシア語から来た cygnus が一般化した。

cigno cigne cisne
 anser (鶩鳥)
 oca oie ganso
 anas(anatem) (アヒル)
 anatra canard anade
 mergus (アイサガモ)
 smergo cormoran corvejón
 ardea (アオサギ)
 airone héron ardea
 pelicanum (ペリカン)
 pellicano pélican pelicano

イタリア語 : 4/6
 フランス語 : 2/6
 スペイン語 : 3/6

XXIV. Insecta Volantia (飛ぶ虫)

apis (ミツバチ)
 ape abeille abeja
 vespa (スズメバチ)
 vespa guêpe avispa
 crabro (モンズズメバチ)
 calabrone frelon crablón
 oestrum (アブ) : 継承されていない。
 musca (ハエ)
 mosca mouche mosca
 culex (カ) : 継承されていない。
 gryllus (コオロギ)
 grillo grillon grillo
 papilio (チョウ)
 farfalla papillon mariposa
 フランス語だけがラテン語を受け継いでいるよう

であるが、これもラテン語から借用されたものである。

scarabaeus (コガネムシ)

scarabeo scarabée escarabajo

イタリア語 : 6/9

フランス語 : 6/9

スペイン語 : 6/9

XXV. Quadrupedia Domestica (家の四足動物)

canis (犬)

canine chien perro

catellus (子犬) : 継承されていない。

felis (猫) : catの系統の語に取って代わられた。

gatto chat gato

mus(murem) (ネズミ)

topo souris ratón

muscipula (ネズミトリ) : 継承されていない。

sciurus (リス)

scoiattolo écueuil ardilla

simia (サル)

scimmia singe simia

cercopithecus (オナガザル)

cercopiteco cercopithèque cercopiteco

glis (ヤマネ)

ghiro loir lirón

イタリア語 : 5/9

フランス語 : 5/9

スペイン語 : 3/9

XXVI. Pecora (家畜)

taurus (雄牛)

toro taureau toro

vacca (雌牛)

vacca vache vaca

vitulus (子牛)

vitello mollet pantorrilla

aries(arietem) (雄羊)

ariete bélier carnero

ovis (羊)

pecora brebis oveja

agnus (子羊)

agnello agneau cordero

hircus (雄山羊) : 継承されていない。

capro bouc cabrón

capra (雌山羊)

capra chèvre cabra

haedus (子山羊) : 継承されていない。

porcus (豚)

porco porc cerdo

porcellus (子豚)

porcellino cochon cerdito

イタリア語 : 8/11

フランス語 : 5/11

スペイン語 : 4/11

XXVII. Jumenta (駄獣)

asinus (ロバ)

asino âne asno

mulus (ラバ)

mulo mulet mulo

equus (馬) 俗ラテン語では caballus に取って代わられた。

cavallo cheval caballo

juba (たてがみ) : 継承されていない。

camelus (ラクダ)

cammello chameau camello

elephas(-antem) (象)

elefante éléfant elefante

ラテン語から借用されたものであろう。

proboscis(-idem) (象の鼻)

proboscide trompe trompa

イタリア語はラテン語から直接借用されたもの。

イタリア語 : 5/7

フランス語 : 4/7

スペイン語 : 4/7

XXVIII. Ferae Pecudes (野生の家畜類)

urus (オーロックス)

uro aurochs uro

bubalus (水牛)

bufalo buffle búfalo

alces (大鹿)

alce élan alce

cervus (鹿)

cervo cerf ciervo
caprea (野生の山羊)
rupicapra (カモシカ) camox(camocem)の方が
一般化する。
camoscio chamois gamuza
monoceros (一角獣) 純ラテン語の unicornus が
一般化する。
unicorno unicorne unicorno
aper (イノシシ)
cinghiale sanglier jabali
lepus(leporem) (ノウサギ)
lepre lièvre liebre
cuniculus (カイウサギ)
coniglio lapin conejo
talpa (モグラ)
talpa taupe topo

イタリア語 : 7/11
フランス語 : 4/11
スペイン語 : 7/11

XXIX. Ferae Bestiae (野獣)
leo(leonem) (ライオン)
leone lion león
panthera (ヒョウ)
pantera panthère pantera
tigris(tigrem) (虎)
tigre tigre tigre
ursus (熊)
orso ourse oso
lupus (狼)
lupo loup lobo
lynx (山猫)
lince lynx lince
vulpes (狐)
volpe renard zorra
erinaceus (ハリネズミ) 別形 ericius の方が一般
化した。
riccio hérisson erizo
melis (テン)
martora martre marta

イタリア語 : 7/9
フランス語 : 6/9

スペイン語 : 6/9

XXX. Serpentes & Reptilia (蛇と爬虫類)
coluber (ヘビ) : 俗ラテン語では *serpis の方が
一般化した。
serpe serpent sierpe
natrice (水蛇)
natrice hydre hidra
vipera (マムシ)
vipera vipère víbora
aspis (エジプトコブラ)
aspide aspic aspid
boa (大蛇)
boa boa boa
lacerta (トカゲ)
lucertola lézard lagarto
salamandra (サンショウオ)
salamandra salamandre salamandra
draco (竜)
dragone dragon dragón
basiliscus (バシリスクス)
basilisco basilisque basilisco
scorpius (サソリ)
scorpione scorpion escorpión

イタリア語 : 9/10
フランス語 : 8/10
スペイン語 : 8/10

XXXI. Insecta repentia (地面を這う虫)
lumbricus (ミミズ)
lombrico lombric lombriz
eruca (毛虫) : 継承されていない。
cicada (セミ)
cicala cigale cigarra
curculio (コクゾウムシ)
punteruolo poinçon gorgojo
tinea (紙魚)
tigna teigne tiña
blatta (ゴキブリ)
blatta blatte blata
termes(termitem) (シロアリ)
termite termite termita
pulex (ノミ)

pulce	puce	pulga
pediculus (シラミ)		
pidocchio	pou	piojo
ricinus (ダニ)		
zecca	tique	ácaro
bombyx (蚕) : 継承されていない。		
formica (アリ)		
formica	fourmi	hormiga
aranea (クモ)		
aragna	araignée	araña
cochlea (カタツムリ)		
chiocciola	colimaçon	caracol

イタリア語 : 10/14
 フランス語 : 10/14
 スペイン語 : 10/14

XXXII. Amphibia (両生類)

crocodilus (ワニ)		
cocodrillo	crocodile	cocodrilo
castor (ビーバー)		
castoro	castor	castor
lutra (カワウソ)		
lontra	loutre	nutria
rana (カエル)		
rana	grenouille	rana
testudo (カメ)		
tartaruga	tortue	tortuga

イタリア語 : 4/5
 フランス語 : 3/5
 スペイン語 : 3/5

XXXIII. Pisces Fluviatiles & Lacustres (河、湖の魚)

branchia (鰓)		
branchia	branchies	branquia
carpio (鯉)		
carpa	carpe	carpa
lucius (カワカマス)		
luccio	brochet	lucio
anguilla (ウナギ)		
anguilla	anguille	anguilla
accipenser (チョウザメ)		

storione	esturgeon	esturión
silurus (ナマズ)		
siluro	poisson-chat	siluro
trutta (マス)		
trota	truite	trucha
cancer (カニ) : 「がん、蟹座」という意味で近代語に入っている。		
hirudo (ヒル)	sanguisuga	hirudo
sanguisuga	sangsue	sanguijuela

イタリア語 : 6/9
 フランス語 : 4/9
 スペイン語 : 6/9

XXXIV. Marini Pisces (海の魚)

balaena (鯨)		
balena	baleine	ballena
delphinus (イルカ)		
delfino	daufin	delfín
raja (エイ)		
razza	raie	raya
muraenula (ヤツメウナギ)		
murena	murène	murena
salmo (サケ)		
salmone	saumon	salmón
passer (ヒラメ) Comeniusはpasserを代表として挙げているが、古典語では rhombus の方が普通であろう。		
rombo	turbot	rombo
phoca (アザラシ)		
foca	phoque	foca
concha (貝殻)		
conca	conque	concha
ostrea (牡蠣)		
ostrea	huitre	ostra
murex (紫貝)		
murice	murex	múrice

イタリア語 : 9/10
 フランス語 : 9/10
 スペイン語 : 9/10

XXXVI. SEPTEM AETATES HOMINIS (人間の7つの年齢区分)

infans (幼児)
 infante enfant infante
 puer (少年) : ロマンズ語には残らなかった。また共通の代替語もなかった。
 adolescens (思春期の少年) : 教養語として後に借用されただけ。
 iuvenis (若い、若者)
 giovane jeune joven
 vir (成人した男子) : 残らなかった。
 senex (中年、熟年) : 原形では残らなかった。
 silecernium (老人) : 稀な語のため省く。
 pupa (幼女) : この意味では残らなかった。
 puella (少女) : 残らなかった。
 virgo (乙女)
 vergine vierge virgen
 mulier (女、妻) 普通は「女」の意味だが時に「妻」の意味で使われた。
 moglie (妻) femme (女、妻) mujer (女、妻)
 vettula (老婦人) : 古典期にはほとんど出てこないの省く。
 anus (老婆) 消滅、多分 anus (肛門) との同音衝突のため。

イタリア語 : 4/12
 フランス語 : 3/12
 スペイン語 : 4/12

古代と近代で年齢区分が異なっていたからであろう。ラテン語からの継承は少ない。スペイン語とイタリア語に mulier が残っていることが注目に値する。

XXXVII. Membra Hominis Externa (体の外側の部分)

caput (頭) : 主に「長」という比喩的な意味で継承されている。
 capo chef jefe
 俗ラテン語では普通 testa が使われた。
 testa tête cabeza (< *capitia)
 axilla (腋の下)
 ascella aisselle axila(sobaco)
 iugulum (首)
 cervix (うなじ)
 ふたつとも俗ラテン語では collum で代用される

ようになった。
 collo cou cuello
 dorsum (背中) : 古典ラテン語では tergum が普通であるが。
 dorso dos dorso
 mamma (乳房) : ロマンズ語では「母親」の意味に転化していった。
 venter (腹)
 ventre ventre vientre
 umbilicus (へそ)
 ombelico ombilic ombligo
 inguen (鼠頸部)
 イタリア語では inguine と言えばいいが、仏、西語では region inguinal というように分析的に表現するしかない。これは教養語である。
 scapulae (肩), humerus (肩)
 これは spathula によって置き換えられた。
 spalla épaule espalda
 brachium (腕)
 braccio bras brazo
 cubitus (肘)
 cubito coude codo
 manus (手)
 mano main mano
 dextra (右)
 destra droite derecha
 イタリア語では保存されている。仏、西語は directa から、多分ゲルマン語の影響があるのであろう (cf. 英語 right, ドイツ語 recht)
 sinistra (左)
 sinistra gauche izquierda
 ここでもイタリア語の継承が注目を引く。
 lumbi (腰)
 lombo lombes lomo (背)
 仏、西語の形は「腰」という意味ではあまり使われない。
 coxa (腿、臀部)
 coscia cuisse cojo (びっこ)
 フランス語には「臀部」の意味が残っている。西語は意味がずれた。
 nates (臀部) : イタリア語の natica に残っている。
 femur (腿) : ロマンズ語には「大腿骨」という意味で借用されている。

genu (膝)
ginocchio genou rodilla
イタリア語、フランス語は縮小語 genuculum に由来する。
crus (上部の足) : 俗ラテン語では gamba に置き換えられた。
gamba jambe pierna(<perna)
sura (ふくらはぎ) : ロマンズ語には残っていない。
tibia (脛骨) : 解剖学用語として全ロマンズ語に借用されている。
talus (かかと) : talo(talonem) によって置き換えられる。
tallone talon talón
calx (かかと) : イタリア語 calce によってのみ受け継がれている。
solum (足の裏) : 「足の裏」という意味では消失した。
hallex (足の親指) : 古典期でさえ用例が少ないため省く。

イタリア語 : 17/27

フランス語 : 12/27

スペイン語 : 10/27

体の部分でも日常よく使用されるものとめったにしか使用されないものがあり、使用例が少ないものは当然ながらロマンズ語には残っていない。izquierdo, rodilla, pierna などに見られるようにスペイン語独自の発達がやや目だつ。dextra, sinistra などイタリア語のラテン語彙保存度は高い。

XXXVIII. Caput & Manus (頭と手)

capillus (頭髪)
capello cheveu cabello
pecten(pectinem) (櫛)
pettine peigne peine
auris (耳) : 縮小語 auricula に取って代わられる
orecchio oreille oreja
tempus(tempora) (顛かみ)
tempio tempe sien
スペイン語では消失したがこれは tempus (時)との同音衝突のためと思われる。

facies (顔)
faccia face haz(faz)
スペイン語では普通 cara を用いるようになってきている。
frons(frontem) (額)
fronte front frente
oculus (目)
occhio oeil ojo
nasus (鼻)
naso nez nariz(<naris)
os (口) : 同音異義語 os (骨) との混同を避けるためであろう、ロマンズ語では bucca によって置き換えられた。
bocca bouche boca
gena (頬) : 保存されていない。
maxilla (上顎) : gena に代わって「頬」の意味で残っている。
mascella joue mejilla
mentum (顎)
mento menton mentón
labium, labrum (唇)
labbro lèvres labio
dens(dentem) (歯)
dente dent diente
barba (口髭)
barba barbe barba
supercilium (眉)
sopracciglio sourcil ceja
pugnis (拳)
pugno poing puño
palma (手の平)
palma paume palma
vola (手の窪) : 比較的まれ、ロマンズ語には伝わらなかった。
pollex (親指)
pollice pouce pulgar(<pollicarem)
digitus (指)
dito doigt dedo
index(indicem) (人差し指)
indice index índice
medius (中指)
medio médius medio
anularius (薬指)
anulario annulaire anulário

auricularis (小指)

auricolare auriculaire auricular

unguis (爪) unguisによって取って代わられた。

unguia ongle uña

イタリア語 : 23/26

フランス語 : 22/26

スペイン語 : 21/26

よく使われていたためであろう。頭の部分、手の部分の名称はよく残っている。もっとも各指の名称の如く、いったん忘れ去られるか、別の名称になっていたものがラテン語から教養語として新たに借用されたような場合も見られる。

IV. まとめ

分野によって残存率の偏りはあるが、全体を合計すると次のようになる。

イタリア語 : 282/362

フランス語 : 236/362

スペイン語 : 233/362

普通これら3カ国語を一見した場合、イタリア語とスペイン語の類似性、フランス語と他の2語のへだたりが強く印象づけられるものであるが、こと語彙に関して言えばスペイン語はフランス語以上にイタリア語から大きくへだたっていることがわかる。またロマンス語全体の中でイタリア語が母語ラテン語の語彙を強く受け継いでいること、ロマンス語の中でイタリア語こそもっともラテン語に近い言葉であることがわかる。

なおコメニウスのテキストは以下のものを使用した。

JOHANN AMOS COMENIUS

Orbis sensualium pictus

Faksimiledruck der Ausgabe Noribergae,

M. Endter, 1638

Osnabrück 1964

Otto Zeller